

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

武蔵野市議会だより

No.311

発行日 平成16年(2004年)8月1日

発行 武蔵野市議会
東京都武蔵野市緑町2-2-28
TEL 0422-60-1883 (直)
FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 一般質問2-3面
- 改選後の委員会4面
- 議案の審議結果4面
- 政府等への意見書4面
- 請願・陳情審議結果4面

第二回 市議会定例会

六月十日から開かれた第二回市議会定例会は、六月二十九日に閉会しました。今議会では、武蔵野市立吉祥寺シアター条例など十一本の条例、ごみ有料化等に関する補正予算、介護保険の改善に関する意見書等の議決のほか、十七人の議員から一般質問が行われるなど、活発な議論が交わされました。また、六月二十八日には第四期長期計画案について、全員協議会が開催され、第四期長期計画策定委員と意見交換が行われました。

武蔵野市第四期長期計画案 全員協議会で策定委員と意見交換

六月二十八日の全員協議会で、平成十七年度から二十六年までの十年間を計画期間とする、第四期長期計画案について第四期基本構想・長期計画策定委員会(東原紘道委員長)の委員八名と意見交換を行いました。

この計画案は、先につくられた同計画討議要綱をもとに行なった市議会全員協議会(二月二十六日実施)での議論や分野別の市民団体ヒアリングで出された意見を参考にした上で作成されたものです。

全員協議会では、まちづくりの新たな視点、JR三駅圏域ごとのまちづくり、子どもや教育、生涯学習施策、市民の安全・安心、外かく環状道路への対応、行・財政などについて、九時間近くにわたり議論が交わされました。今後、この計画案をもとに地域別市民ヒアリング等が行われ、九月定例会には、「武蔵野市第四期基本構想について」が議案として提出されます。議会は、特別委員会を設置し、これに付託して審査する予定です。

舞台芸術の拠点として 吉祥寺東部地区に シアター設置

六月二十九日の本会議で、武蔵野市立吉祥寺シアター条例が全会一致で可決されました。また、公の施設の管理を株式会社やNPO等に代行させることができる指定管理者制度の手続を定めた「武蔵野市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例」が賛成多数で可決され、吉祥寺シアターが本市初の適用となります。

吉祥寺シアターは、現代演劇やダンスなどを中心とした舞台芸術を提供する劇場として、旧吉祥寺市政センター跡地に設置されます。これまで吉祥寺東部地区文化施設基本構想検討委員会、基本計画の策定などを通じて検討が重ねられ、一般公開された設計者選考会を経て本年一月に着工、平成十七年五月開館をめぐりに工事が進められています。最大二百三十九人を収容できる劇場とけいこ場を有する地上三階建てで、カフェや回遊スペースとしての「都市回廊」が併設されます。

審査の中では、①施設使用料の設定方法②指定管理者の管理権限の範囲③市民と協働での管理運営の可能性等についての質疑がありました。



Photo Gallery

フォトギャラリー

今号より1面に公募写真を掲載します。次回の応募要領については、4面をご覧ください。

「コゲラの兄弟」

撮影：増川 基延
(武蔵野市 10歳)
場所：桜堤2丁目団地内
(2003.5.24撮影)

ぼくの通学路にある桜の木に、巣あながありました。ある日、親鳥とひなが見えました。少したった日の夕方に写真を撮り、次の日には、巣立ちを見ることができました。

スポーツ振興事業団 事業内容の一層の活性化を

桑津昇太郎議員

問 スポーツ振興事業団の事業について、①高い指導ノウハウを持ち、地域でしっかりと活動をする団体に教室の運営を依頼しては②3月に行った日本サッカー協会の川淵キャプテンの講演会は参加が少なく、市民への案内や会場に問題があったのでは。 答 ①その方向でやっていきたい②厳しい声もいただいている。大きな教訓とした。 問 関西社会経済研究所が行った自治体の組織運営調査で本市は29位だったが見解は。 答 バイアスのかかっている評価だ。本市は政策では他にかけをとりながら考える。このほか、エフエムむさしの今後の展望等についての質問がありました。

プラスチック焼却 環境への影響を市民に公表せよ

砂川なおみ議員

問 市は環境行動計画を策定し、CO2排出抑制を目標としているが、①資源化できないプラスチック焼却期間中の3炉運転の稼働日数とごみの焼却量・苛性ソーダ使用量の増減を伺う②水道通水50周年記念事業として地下水をペットボトルに入れて配布したが、環境行動計画に反しているのでは。 答 ①稼働日数は1日増加、ごみの焼却量は約170トン、1%弱の増、苛性ソーダ使用量は約4万2,000キログラム、約10%の増②政策選択し、キャンペーンを優先させた。このほか、食品安全のための本市独自の基準作成についての質問がありました。

ムーバス新路線 境5丁目地域へ

田辺あき子議員

問 ムーバスは、交通不便地域解消を目的に導入されて以来、地域と駅を結ぶ新しい交通機関として順調に発展を遂げている。さらなる路線拡大に市民の期待も大きい。とりわけ武蔵境駅北口の境5丁目地域は、亜細亜大学の学生や大型マンション建設に伴う人口増等から、ムーバスの必要性が高まっていると考える。当地域への路線拡大を求めるが市の見解は。 答 既存路線との調整や、潜在的需要、小金井市との連携等を含め、調査研究を行い、8月ぐらにはある程度方針を決定したい。このほか、境地域へのコミセン設置、乳幼児医療費等についての質問がありました。



▲水道通水50周年記念イベント第1弾が6月5日、6日第一・第二浄水場で開催され、浄水場見学会などが行われました。第2弾は夏休み親子「水」のバス見学会(8月1日、22日)、第3弾は3地域巡回イベントが行われる予定です。

セカンドスクールのさらなる充実を

金子 武議員

問 本格実施から10年を迎えるセカンドスクールの新たな展開について伺う。 答 小学4年生のプレセカンドスクールの実施校拡大等に加え、本事業を全国へ普及させるため情報を発信していきたい。 問 2月に発足した子育てSOS支援センターは、4月から本格的に稼働しているが、この間の活動状況について伺う。 答 電話相談の受付時間を拡大し、ショートステイ制度も開始した。相談事項は4月時点で45件だが直接児童の身に危険が及ぶような事例は今のところない。このほか、国民年金についての質問がありました。

歴史資料館の中身について

深沢達也議員

問 歴史資料館について、①現在の検討状況②施設の規模及び具体的な設置場所③歴史資料の保存以外の施設の機能等を伺う。 答 ①歴史資料館(仮称)検討有識者会議で他地域の資料館等の視察を行いながら議論を進めているが、まだ発表できる形にはまとまっていない②第三期長期計画第二次調整計画の中で旧中央図書館の場所につく方向性は出されているが、周りの環境を考慮しつつ検討している段階である③文学、アニメーションなどの分野も視野に入れ、単に歴史資料を保存することにとまららない、多くの利用者が武蔵野市の歴史に親しめる施設としたい。

健康のもととなる 食育情報の提供等を

土屋美恵子議員

問 食環境が乱れているが、乳幼児から高齢者までの食育情報の提供や場づくりが必要である。今後どのような施策を行うのか。 答 個人的な生活は尊重しつつも、さまざまな形で行政が社会施策として食に対する問題提起をする必要があると考えている。家族・食生活については策定中の長期計画のなかでも大きな柱になると考える。 問 家庭科教育は食生活だけでなく生活全般に効果があるが、学校教育の場における生活・食育教育について、見解を伺う。 答 小・中学生の生活実態調査の結果では、食生活はさほど乱れていなかったが、技術家庭科の授業などで効果的に指導したい。

西久保2・3丁目に 防災広場を

向谷千鳥議員

問 西久保2・3丁目は木造住宅が密集し、人口密度が高く、防災に関する評価が低い。災害時の住民の安全確保と防災の拠点となる防災広場設置を求めるが、見解を伺う。 答 積極的に用地取得し整備していきたい。 問 増加する自転車事故の抑制のためには事故の原因を分析し、必要な安全策をとることが必要である。自転車と歩行者の安全のために、安心歩行エリアや自転車専用通行帯、道路標識の整備が必要である。また、自転車利用者のマナー向上のための啓発活動が必要である。自転車の見解を伺う。 答 自転車専用通行帯は、道路新設時に考えないと難しい。啓発等は適宜行いたい。



▲昨年12月から進捗調査が行われていた吉祥寺南町3丁目の旧三菱マテリアル社宅跡地で、本市では初めて平安時代のものと見られる住居址2件と「酒」の文字が書かれた墨書土器2点が発見されました。

中央コミセンに エレベーター設置を

近藤和義議員

問 バリアフリーの観点から、中央コミュニティセンターにエレベーターを早急に設置するべきではないか。 答 旧建築基準法時代の建物であり、エレベーター設置には大規模改修もしくは改築が必要とされるため、なかなか難しい。 問 乳幼児医療費の所得制限撤廃は、コスト面からみれば実現は難しいのではないかと。 答 これまでの議論を踏まえ、コスト面だけではなく、制度の考え方を整理して長期計画等で検討したい。このほか、市道12号線の改良工事、学校での言語教育についての質問がありました。

一般質問



平成16年第2回定例会で、1日目、2日目の6月10日、11日に市政全般について、17名の議員から一般質問が行われました。この中から質問項目を要約して掲載します。詳しくは、各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所の市政資料コーナーに置いてある会議録(8月下旬発行予定)、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索(第2回定例会分は8月24日登録予定)でご覧いただけます。

※一般質問とは、議員がその所属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関に対し、事務の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告を求めることをいいます。

詳しい内容はこちらのアドレスから検索いただけます。..... <http://kensakuv.city.musashino.tokyo.jp/kaigiroku/>



▲長年、市民要望の強かった三鷹駅北口のエレベーターと下りエスカレーターがバリアフリー法に基づき設置されることになりました。今年度中の事業着手を目指して、詳細設計に速やかに取り組みます。

公立学校の 魅力アップにむけて

島崎義司議員

問 公立学校離れが進んでいる。学校の魅力アップとPRへの取り組みを伺う。 答 学力の定着を含めたアクションプランを作成中である。検討委員会を設置し、PRのあり方の抜本的な検討を始めている。 問 犯罪の低年齢化はますます深刻化している。小・中学校と家庭を結ぶ道徳教育の副読本「心のノート」の活用方法を伺う。 答 生徒に課題を与え、親子の話し合いの手がかりとする等の工夫が必要と考える。今後、保護者や地域住民と教職員が話題にして話し合う活用方法が課題だ。このほか、市の学力調査の活用、境幼稚園の今後等についての質問がありました。

相互信頼社会をつくる

松本清治議員

問 相互信頼社会づくりを地域でも考えるべきである。優勝劣敗の原理が強いと道徳観は低下してしまう。倫理・道徳観を備えつつ経済を発展させる方策をどう考えるか。また、責任感を育てる教育が重要だが、どう考えているか。 答 歴史と伝統に根ざした新しい価値観を打ち立てた上で、地球規模の共通認識をつくっていくことが必要と考える。責任感や公の概念を培う教育は重要であり、個人の尊厳とともに大事に目標である。このほか、政治家たる道徳の徹底、ホテル道事業の実現、松露露の一時利用等についての提案がありました。

防災センターだけでなく、 耐震補強の推進を

大野まさき議員

問 地震から市民の命を守るには、耐震補強を進めるべきと考えるが、本市では防災センターのほかに対策を考えているのか。 答 既に高齢者住居の耐震診断・耐震補強補助を実施している。今後は、木造密集地域の診断・改修、防災広場の設置等が課題だ。 問 小学校の引き取り訓練について、①学校別の時期、回数は②学童クラブへ訓練の連絡が遅れた事例があったが、実態を伺う。 答 ①おおむね9月1日の防災訓練で行っている②初めて5月に三小で実施した。今後とも連絡を強化したい。このほか、市長の公務日程の公開等についての質問がありました。

(株)F・Fショッピングセンター 解散を問う

三宅英子議員

問 昭和54年に設立され市が関与してきた(株)F・Fショッピングセンターが今年3月末に急に解散した。市議会で解散について行政報告を行うべきと考えるがいかがか。 答 市は株主の立場なので、出資した額が戻れば問題ないが、市議会にも情報を提供していく予定である。 問 F・Fビルの大規模な耐震補強・外壁改修工事業を目前にした解散は不可解だ。 答 25年前に区分所有者等でビルの管理を目的に設立した会社だが、情勢が変わり役割を終えたため解散することになった。このほか、コミセンなどの公共施設の耐震施策等についての質問がありました。



▲5月21日、吉祥寺駅北口のサンロードの新しいアーケードが完成しました。屋根は開閉式で、天井部はライトアップやプロジェクターによる映像の投影も可能です。新しい吉祥寺の名物になることが期待されます。

日の丸・君が代の強制で 内心の自由はどうか

山本ひとみ議員

問 都教育委員会は式典での君が代斉唱等について通達を出し、起立しなかった教職員を処分した。これは内心の自由を奪い、生徒の意思表示を萎縮させるものと考えているが、①処分について所見は②生徒への君が代斉唱の押しつけは望ましくないのでは。 答 ①個々の事案に応じた総合的判断によると理解する②押しつけではなく指導だ。 問 市長は講演会で、セカンドスクールが全員参加制であることを「徴兵制」と表現したが、不適切ではないのか。 答 希望を問わず参加することの例えだ。このほか、桜堤団地の建てかえ、プレイパークの設置等についての質問がありました。

健全な国民健康保険事業のあり方を問う

きくち太郎議員

問 国民健康保険について、高齢者やリストラ等による加入者の増加、無所得世帯の急増により、他の健康保険に比べて所得水準は低いが保険料率が高く、不公平感が高まっているが、①本市の国民健康保険事業の健全運営について、どう取り組む方針か②長期的に見た国民皆保険のあり方とふえ続ける医療費の抑制についての見解を伺う。 答 ①改革を進めなければならない②将来的には、国民健康保険の経営の広域化や医療保険の大統合も考えられる。医療費抑制については、健康づくり総合支援センター(仮称)設置に先駆的に取り組んでいる。

ホームページは 高齢者等に配慮を

川名ゆうじ議員

問 市のホームページは、高齢者や障害者にとっても重要な情報源になっているが、身体機能に制約がある方でも問題なく情報にアクセスでき、利用できるよう改善すべきと考える。今後の市の対応を伺う。 答 視力の弱い方や高齢者にも使いやすいホームページづくりについて、費用対効果も考えながら、今後よく研究していきたい。 問 市立自然の村は、天体望遠鏡が設置され魅力が増した。夏期以外にも十分ニーズがあるので、利用者像を把握し、施設をより一層活用すべきと考えるがいかがか。 答 自然を守るというポリシーを守りつつ、直行バス運行等、利用促進策を工夫したい。



▲吉祥寺シアターの建設工事は本年1月に着工し、平成17年5月開館に向けて進んでいます。地上3階建てで、3階吹き抜けの舞台と階段状の客席、舞台特殊設備や舞台と同程度の広さのけいこ場が設けられます。

乳幼児医療費無料化 早期実現を

本間まさよ議員

問 乳幼児医療費の無料化については、市長は長期計画の討議事項だと発言してきたが、長計策定委員会が提出した討議要綱にはまったく記載がなく、選挙公約していないからやるつもりがないと受け取られる態度だった。現在、多摩の自治体の多くが市独自で乳幼児医療費助成の所得制限を撤廃しており、市民からも切実な願いが寄せられている。少子化対策、子育て支援策として、無料化の早期実現を求めるが市長の見解は。 答 他の政策と整合性をとり、総合的に長期計画の中で議論すべきものと考えている。このほか、年金問題、消費税増税問題等についての質問がありました。

市民を戦争体制に組み込む 国民保護法制に反対する

梶 雅子議員

問 国民保護法案を初め有事関連法案は、市民を戦争に動員するもので、憲法に違反し、地方自治を侵害するものである。本法案に反対するよう市長に求め、見解を伺う。 答 戦争を抑止し、被害を最小限に抑えるのが本法案の目的であり、成立すれば、市長には従う責任があると考える。 問 本法案に関し、国民保護関連事業の想定案が都で検討されており、市町村の役割も示されているが、都からその趣旨の文書は届いているか。 答 現時点では届いていない。このほか、日赤病院に女性専用外来を設置すること等についての質問がありました。

新しい常任委員会委員が決まりました。

武蔵野市議会の四常任委員会・議会運営委員会・議会広報委員会委員の任期は一年と定められており、六月十一日の本会議において、新たな委員が議長より指名されました。十四日には各委員会が行われ、正副委員長等が決まりました。新しい委員は次のとおりです。



総務委員会

- ◎石井 一徳 ○土屋美恵子
 - やすえ清治 小林 清章
 - 本間まさよ 井口 良美
 - 露木 正司 水野 学
- ◎印：委員長 ○印：副委員長



前列左より 井口委員、石井委員長、土屋副委員長、露木委員、水野委員、本間委員、小林委員、やすえ委員

厚生委員会

- ◎田辺あき子 ○砂川なおみ
 - 梶 雅子 鈴木 有臣
 - 松本 清治 金子 武
 - 与座 武 桑津昇太郎
- ◎印：委員長 ○印：副委員長



前列左より 金子委員、田辺委員長、砂川副委員長、松本委員、与座委員、梶委員、鈴木委員、桑津委員

議会運営委員会

- ◎島崎 義司 ○与座 武
 - 田辺あき子 本間まさよ
 - 近藤 和義 山本ひとみ
 - 松本 清治 井口 良美
 - 深沢 達也
- ◎印：委員長 ○印：副委員長



前列左より 井口委員、島崎委員長、与座副委員長、田辺委員、深沢委員、松本委員、本間委員、田辺委員、近藤委員

文教委員会

- ◎近藤 和義 ○川名ゆうじ
 - 島崎 義司 向谷 千鳥
 - 三宅 英子 山本ひとみ
 - 山下 倫一
- ◎印：委員長 ○印：副委員長



前列左より 山本委員、近藤委員長、川名副委員長、後列左より 三宅委員、島崎委員、山下委員、向谷委員

建設委員会

- ◎深沢 達也 ○小野 正二
 - さくち太郎 田中 節男
 - 桜井 和美 大野まさき
 - 寺山光一郎
- ◎印：委員長 ○印：副委員長



前列左より 田中委員、深沢委員長、小野副委員長、後列左より さくち委員、桜井委員、寺山委員、大野委員

議会広報委員会

- ◎桑津昇太郎 ○やすえ清治
 - 田辺あき子 梶 雅子
 - 近藤 和義 大野まさき
 - 川名ゆうじ 石井 一徳
 - 深沢 達也
- ◎印：委員長 ○印：副委員長



前列左より 近藤委員、桑津委員長、やすえ副委員長、後列左より 川名委員、田辺委員、梶委員、深沢委員、石井委員、大野委員

第2回市議会定例会で可決された意見書は5件で、政府等へ提出されました。その要旨は次のとおりです。

意見書

政府等への

中央防災会議で浜岡原発震災を未然に防ぐ措置をとることにする意見書

(内閣総理大臣あて)

国立国会図書館への恒久平和調査局設置に関する意見書

(衆議院・参議院議長あて)

国会が、公正中立な立場から戦争中の歴史事実を調査できるように、国立国会図書館に恒久平和調査局を設置することを強く要望する。

緊急地域雇用創出特別交付金の継続・改善に関する意見書

(内閣総理・財務・厚生労働大臣あて)

教育基本法の早期改正に関する意見書

(内閣総理・財務・厚生労働大臣あて)

伝統文化の尊重と、国を愛し

大切に育む心の育成、家庭の意義と家庭教育の重視、道徳教育の充実、教育行政の責任の明確化などの観点から、早期に教育基本法を改正するよう強く要望する。

(衆議院・参議院議長、内閣総理・文部科学大臣あて)

介護保険の改善に関する意見書

(内閣総理・厚生労働大臣あて)

次の事項について十分留意し、実現するよう強く要望する。

- 一、介護保険料・利用料の高騰を抑制するため国の公費負担割合をふやすこと。
- 二、保険料・利用料の低所得者向けの免除・軽減制度を国の制度として整備すること。
- 三、特別養護老人ホームを初めとする基盤整備、および介護予防対策の拡充を図ること。
- 四、障害者支援費制度との統合は行わないこと。

採択

緊急地域雇用創出特別交付金の継続・改善に関する陳情

採択

緊急地域雇用創出特別交付金の継続・改善に関する陳情

採択

選抜制中学校給食の実施に関する陳情(意見付採択)

大野田こどもクラブの避難経路に関する陳情(意見付採択)

国立国会図書館への恒久平和調査局設置に関する陳情

中央防災会議に浜岡原発震災専門調査会の設置を求め

る意見書に関する陳情(意見付採択)

採択

採択

採択

採択

議会ダイアログ

自由民主クラブ	TEL 60-1884	FAX 51-9444
民主・市民ネット	TEL 60-1889	FAX 51-9587
市議会市民クラブ	TEL 60-1885	FAX 51-9445
市議会公明党	TEL 60-1887	FAX 51-9479
日本共産党武蔵野市議団	TEL 60-1888	FAX 51-9485
市民の党	TEL 60-1890	FAX 51-9604
無党派議員(第7控室)	TEL 60-1886	FAX 51-9469
無党派議員(第8控室)	TEL 60-1909	FAX 51-9629

議会事務局 TEL 0422-60-1883
 E-Mail OFC-GIKAI@city.musashino.tokyo.jp
 HomePage http://www.city.musashino.tokyo.jp/assembly/

請願・陳情 審議結果

採択

緊急地域雇用創出特別交付金の継続・改善に関する陳情

採択

選抜制中学校給食の実施に関する陳情(意見付採択)

大野田こどもクラブの避難経路に関する陳情(意見付採択)

国立国会図書館への恒久平和調査局設置に関する陳情

中央防災会議に浜岡原発震災専門調査会の設置を求め

る意見書に関する陳情(意見付採択)

採択

採択

採択

採択

採択

